

『トランス・ワールド・ミュージック・ウェイズ』
新垣隆&吉田隆一、異色デュオを迎えて
話題のアルバム「N/Y」を2週にわたって堪能！
びっくり初対面エピソードも飛び出します！
2月15日、22日(日)朝4:30~5:00 オンエア

1989年の番組スタート以来、「音楽にジャンル分けなんかいない！」をスローガンに様々なジャンルの音楽と人を紹介してきたTOKYO FM「トランス・ワールド・ミュージック・ウェイズ」(毎週日曜4:30~5:00)では、2月15日、22日の2週にわたって、今、最も注目を集める作曲家・ピアニストの新垣隆と、ジャズ界きっての鬼才バリトンサックス奏者・吉田隆一をゲストに迎えます。

番組では、話題のアルバム「N/Y」(2月11日発売)の楽曲をたっぷりお届けするとともに、驚きの初対面エピソードから、デュオ誕生の意外なきさつまで、2人の運命の「赤い糸」にも迫ります。



写真左より 吉田隆一、田中美登里(番組パーソナリティ)、新垣隆

◇びっくり初対面エピソード！「S氏のコスプレで会いに行きました！」

昨年2月6日、新垣隆の名前がセンセーショナルに世間を駆け巡りました。新垣隆と吉田隆一が出会ったのは、その日から間もない3月。当時、やや長髪でサングラスをかけていたことで、渦中のあの人に似ている、と言われていた吉田隆一は、なんと、そのコスプレをして新垣隆に会いに行ったといいます。それに対する新垣隆の反応はいかに…？驚きの初対面エピソードが飛び出します。

さらに、ピアノとバリトン・サックスという稀有な組み合わせが誕生したきっかけについては、最初はカルテットのつもりだったが、ブッキングをミスしてドラムとベースが来なかったから…という意外なきさつも明らかに。

そんな運命の赤い糸で結ばれた2人のアルバム「N/Y」は、共作やオリジナルを中心に、ガーシュイン、エリントン、東海林修、武満徹と偉大な作曲家の代表曲にも挑戦した、エレガントかつエッジな、オリジナリティ溢れる演奏が魅力。番組では、アルバム制作の裏側をうかがいながら、素晴らしい楽曲の数々を2週にわたって堪能します。放送は、2月15日と22日の朝4:30から。どうぞご期待下さい。

※尚、「トランス・ワールド・ミュージック・ウェイズ」は、TOKYO FM グループの衛星デジタルラジオ「ミュージックバード」でも毎週日曜9:00~10:00に放送しています。こちらも合わせてお楽しみ下さい。

「トランス・ワールド・ミュージック・ウェイズ」番組概要

◇放送日時: TOKYO FM 毎週日曜 朝4:30~5:00/MUSIC BIRD cross cultureチャンネル 毎週日曜9:00~10:00

◇出演者: 田中美登里

1989年4月放送開始。「音楽にジャンル分けなんかいない！」をスローガンに60年代アングラから、フリージャズ、クラシック、現代音楽、民族音楽、ワールドミュージック、ヒップホップ、街の音風景まで、ボーダレスに音楽を絡め取り、迎えたゲストは実に多彩。「泳ぐ楽園・東京版」でギャラクシー賞・ラジオ部門大賞、(1994)、「アジアでカラオケOK!」で民間放送連盟賞・ラジオ部門優秀賞受賞(1997)など受賞多数。

「MUSIC BIRD」とは

TOKYO FM グループの音楽専門衛星デジタルラジオ局。クラシック、ジャズ、ロック、J-POP、演歌などジャンル別の専門チャンネルを24時間放送している。聴取するには、専用のチューナー、アンテナの設置が必要。聴取料は50チャンネルパック月々2,000円(税別)から。

ホームページ <http://musicbird.jp>